

飼料分析試験成績書 A (様式 I・II)

2016年 8月 度

記 号		CA-1	CE-2	CE-7	CR-3M	CG-7	CD-5M	CMK-2	CMS-1M
ロ ッ ト 番 号		A1066	E2086	E7046	製造せず	製造せず	D7086	K2086	M3076
製 造 月 日		8/16	8/2	8/1			8/3	8/10	8/24
様 式 I 栄 養 成 分 等 の 分 析	水 分 (%)	8.9	9.1	8.7			7.4	6.8	8.1
	粗 蛋 白 (%)	29.0	24.6	18.2			24.1	21.7	28.3
	粗 脂 肪 (%)	5.6	4.8	4.2			8.7	3.7	8.3
	粗 繊 維 (%)	4.4	4.9	5.2			3.3	5.2	3.3
	粗 灰 分 (%)	8.1	6.7	6.5			7.2	6.6	6.7
	硬 度 (kg/cm ²)	28.6	30.8	21.7			—	—	—
	C a (%)	1.35	0.95	1.15			1.50	1.10	1.40
P (%)	1.36	1.17	1.09			1.25	0.95	1.09	
様 式 II 微 生 物 検 査 成 績	生 菌 数 (/g)	1.5×10 ⁴	2.2×10 ⁴	4.1×10 ⁴			8.4×10 ²	1.0×10	5.0×10
	真 菌 数 (/g)	1.0×10	<10	<10			<10	<10	<10
	フ ェ カ ル ス 球 菌 (/g)	<10	<10	<10			<10	<10	<10
	腸 球 菌 (/g)	<10	<10	<10			<10	<10	<10
	緑 膿 菌 (/g)	(-)	(-)	(-)			(-)	(-)	(-)
	サ ル モ ネ ラ 菌 (/20g)	(-)	(-)	(-)			(-)	(-)	(-)
	大 腸 菌 群 (/g)	(-)	(-)	(-)			(-)	(-)	(-)
抗 菌 性	(-)	(-)	(-)			(-)	(-)	(-)	

2016年 11月 11日

日本クレア株式会社

所 見 : 異 常 な し

飼料分析試験成績書 B (様式 I)

2016年 8月 度

	記 号	OA-2	B. F	CL-2	Quick Fat	M-16	*	*	*
	ロット番号	A2046	BF056	L2046	QF036	S6036			
	製造月日	8/31	8/26	8/17	8/31	8/5			
栄養成分等の分析 様式 I	水分 (%)	7.5	6.7	9.0	6.9	7.2			
	粗蛋白質 (%)	28.4	20.8	25.1	26.0	16.1			
	粗脂肪 (%)	6.9	9.3	4.9	13.0	3.4			
	粗繊維 (%)	4.4	3.4	4.7	2.7	8.7			
	粗灰分 (%)	7.5	4.7	9.2	5.5	8.5			
	硬度 (kg/cm ²)	16.2	6.3	20.3	14.1	12.1			
	Ca (%)	1.55	0.55	1.49	0.90	1.25			
P (%)	1.18	0.84	1.20	0.77	1.36				

上記の銘柄 (8月LOT.) について、
抗菌性は (-) の結果をご報告いたします。

2016年 11月 11日

所見 : 異常なし

日本クレア株式会社

飼料分析試験成績書 (様式Ⅲ)

2016年度 第2回 2016年 8月 製造

(飼料1kg中)

	記号	CA-1	CE-2	CE-7	CR-3M	CG-7	CD-5M	CMK-2	CMS-1M
	ロット番号	A1066	E2086	E7046	R5026	G7036	D7086	K2086	M3076
	製造月日	8/16	8/2	8/1	7/28※1	7/29※1	8/3	8/10	8/24
T-Hg (mg)	:0.01mg/kg*	0.01	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND
Cd (mg)	:0.01mg/kg*	0.10	0.08	0.07	0.09	0.05	0.06	0.09	0.06
Pb (mg)	:0.05mg/kg*	0.07	0.10	0.09	0.22	0.20	0.09	0.10	0.07
As (mg)	:0.1mg/kg*	1.9※2	0.7	0.4	0.1	0.5	0.4	0.1	0.3
T-DDT (mg)	:0.02mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
T-BHC (mg)	:0.005mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ディルドリン (mg)	:0.01mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
エンドリン (mg)	:0.01mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ヘプタクロール (mg)	:0.01mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
マラチオン (mg)	:0.05mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Se (mg)	:0.05mg/kg*	0.62	0.43	0.31	0.33	0.27	0.27	0.24	0.30
PCB (mg)	:0.01mg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
T-アフラトキシン (µg)	:5µg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
エストラジオール (µg)	:10µg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N-ジメチルアミン (µg)	:10µg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
N-ジエチルアミン (µg)	:10µg/kg*	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

※1 8月の製造はございません。7月の分析値にてご報告させていただきます。

※2 CA-1のAsにつきまして品質向上の目標値である弊社基準範囲から外れた分析値となっております。原因と今後の対応につきましては別紙にて報告させていただきます。

* : 検出限界
ND : Not Detected

2016年 11月 11日

日本クレア株式会社

所見 : 異常なし
但し、CA-1 Asを除く

飼料分析試験成績書 (様式 IV・V)

2016年度 第2回 2016年 8月 製造

(飼料100g中)

	記 号	CA-1	CE-2	CE-7	CR-3M	CG-7	CD-5M	CMK-2	CMS-1M
	ロット番号	A1066	E2086	E7046	R5026	G7036	D7086	K2086	M3076
	製造月日	8/16	8/2	8/1	7/28※	7/29※	8/3	8/10	8/24
ミネラル類	Mg (g)	0.31	0.31	0.29	0.23	0.27	0.19	0.28	0.19
	K (g)	0.86	0.99	0.83	1.35	1.58	0.85	1.01	1.01
	Mn (mg)	10.90	11.83	8.70	8.19	9.02	5.81	11.26	8.27
	Fe (mg)	29.37	28.94	14.65	43.31	81.97	44.27	35.49	26.32
	Cu (mg)	0.61	0.78	0.48	0.57	0.51	1.09	2.16	1.93
	Zn (mg)	6.64	5.54	5.46	4.81	5.06	4.12	24.06	17.56
	Na (g)	0.44	0.30	0.26	0.23	0.27	0.34	0.23	0.19
ビタミン類の分析成績	レチノール (mg)	2.23	0.31	0.39	0.31	0.64	0.28	0.35	1.60
	ビタミンB ₁ (mg)	1.73	1.77	1.60	1.07	1.27	1.19	1.41	3.61
	ビタミンB ₂ (mg)	1.38	1.33	1.29	1.65	1.71	0.57	1.45	5.35
	ビタミンB ₆ (mg)	1.21	1.29	1.04	1.07	1.11	0.71	1.04	2.27
	ビタミンB ₁₂ (μg)	6.3	5.4	3.7	3.4	2.5	4.5	2.1	11.0
	*総ビタミンC (mg)	18	20	25	36	148	ND	55	168
	ビタミンD ₃ (IU)	240	180	210	240	490	240	250	2970
	ビタミンE (mg)	7.9	7.5	8.4	7.5	54.4	7.8	10.9	38.2
	パントテン酸 (mg)	2.13	2.50	3.46	2.83	2.83	2.10	3.55	11.90
	ナイアシン (mg)	17.6	17.3	16.6	10.1	14.1	8.1	13.9	24.8
	葉酸 (mg)	0.18	0.21	0.79	0.23	0.31	0.15	0.19	0.22
	コリン (g)	0.21	0.19	0.14	0.13	0.18	0.22	0.17	0.29
	ビオチン (μg)	45.1	44.1	26.3	45.5	48.2	26.3	38.8	85.6
イノシトール (mg)	551	649	565	324	398	413	487	464	

※ 8月の製造はございません。7月の分析値にてご報告させていただきます。

2016年 11月 11日

所見 : 異常なし

* 総ビタミンC : 検出限界 1mg/飼料 100g
ND : Not Detected

日本クレア株式会社

2016年 11月 11日

お客様各位

日本クレア株式会社
東京 A D 部
大阪 A D 部

2016年8月度飼料分析試験結果の基準値逸脱について

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
さて、この度ご報告いたします2016年8月製造分「飼料分析試験成績書(様式Ⅲ)」でのマウス・ラット・ハムスター繁殖用飼料CA-1の重金属類:ヒ素(As)につきまして、弊社基準値に対する逸脱が認められましたので下記の通りご報告申し上げます。

記

◎弊社基準値逸脱の詳細

製品名及びロット: CA-1(Lot.A1066) 8月製造
分析項目: ヒ素(As)
分析結果: 1.9mg/kg (当社基準値 1.0mg/kg 以下)

◎基準値逸脱の原因

ヒ素含量が基準値を超えて検出されたCA-1は、魚粉の一種である「ホワイトフィッシュミール」を他製品よりも多く配合しております。ヒ素を含めた重金属類は稲わらや魚粉に多く含まれていることが知られており、弊社が実験動物用飼料の原料として使用しているホワイトフィッシュミールにおきましてもロットによってヒ素含量が高いケースがあることを確認いたしました。以上のことから基準値逸脱の原因はヒ素含量が比較的高いホワイトフィッシュミールを使用したことにあると考えております。

◎8月製造分以降の経過について

9月製造分のヒ素分析値を確認した結果「1.6mg/kg」となり依然として高い値を示す結果となっております。(10月製造分は分析中)

◎今後の対応について

CA-1は他のマウス・ラット用飼料と比較して魚粉の配合率を高く設定していることが特徴の商品です。CA-1のヒ素含量はこれまでも弊社基準値上限に近い高値で推移しており、昨今の原料事情^{※1}から鑑みても原料中のヒ素をコントロールすることは難しい状況にあります。一方で、実験動物飼料は試験の再現性を第一に考えていることから基本的に配合率不変を原則としております。このようなことから大変勝手ではございますが、CA-1におけるヒ素含量につきましては暫定的に基準値設定から除外し分析結果をモニタリングしながら対応させていただきたく考えております。

CA-1をご使用のお客様にはご心配、ご迷惑をお掛け致しますが何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。また、「飼料分析試験成績書」のご報告が遅くなりましたこと、深くお詫び申し上げます。

※1 参考情報

平成25年12月25日 農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課
『稲わら及び魚粉中のヒ素の基準値の見直し(案)』
URL:<http://www.maff.go.jp/j/council/sizai/siryoubu/35/pdf/data7.pdf>

以上